

スタートアップ育成プログラム「J-Startup」

第5次選定企業発表



J-Startup



J-Startup 第5次選定を受けて

新たにJ-Startupに選定されたスタートアップ企業の皆様、
この度は誠にありがとうございます。

今回J-Startupに加わった31社のスタートアップ企業の皆様は、
複雑化する世の中にイノベーションを巻き起こし、
社会を前に進める担い手となることが期待されています。

31社の中には、
研究開発を伴う革新的な技術で世界を変えようとする企業や、
グローバルに事業を展開する企業も多く、
日本のスタートアップエコシステムに変化の兆しが表れています。

経済産業省としてもJ-Startupプログラムを通して、
そのような世界で活躍するロールモデルとなるスタートアップ
企業の方々を支援できるよう、全力で取り組んでいきます。

共に頑張りましょう。

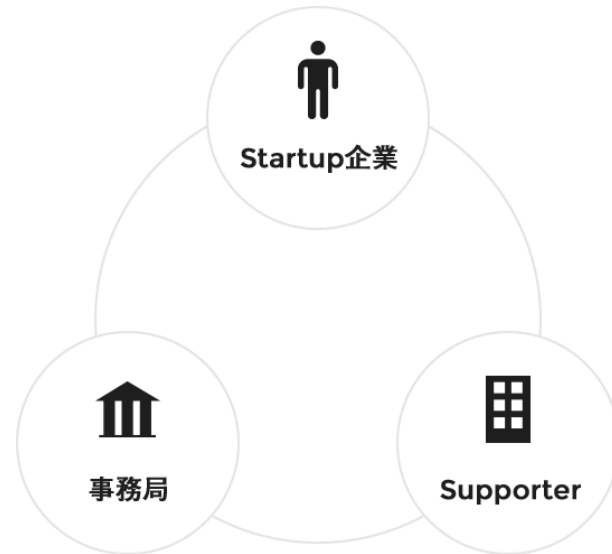
経済産業大臣

武藤 容治

スタートアップ育成プログラム「J-Startup」

日本では約2万社のスタートアップが日々新しい挑戦をしています。
しかし、グローバルに活躍する企業はまだ一部。
革新的な技術やビジネスモデルで、
世界に新しい価値を提供するスタートアップを創出するため、
「J-Startup」プログラムは2018年6月に立ち上がりました。

「J-Startup」は、実績あるベンチャーキャピタリストや
大企業の新事業担当者等の外部有識者からの推薦に基づき、
潜在力のある企業を選定し、政府機関と民間の
「J-Startup Supporters」が集中支援を行うプログラムです。



※支援内容詳細はJ-Startup公式サイトへ <https://www.j-startup.go.jp/>

J-Startup企業向け 支援内容例

■ 政府による集中支援の例

- ・ 政府の海外ミッションへの参加
- ・ 海外・国内大規模イベントへの出展支援
- ・ 特設ホームページ、国内外メディアによるPR
- ・ J-Startupロゴの使用
- ・ グローバルアクセラレーションハブ支援
- ・ 各種補助金等の支援施策における優遇
- ・ ビジネスマッチング
- ・ 入札特例等公共調達への支援
- ・ 規制等に関する要望への対応 等

■ 民間の支援例

- ・ 事業スペースの提供・料金優遇
(オフィス・工場空きスペース・研修施設等)
- ・ ロボット、製品・部品等を使った実証実験への協力
- ・ 検証環境や解析機器の提供
- ・ アクセラレーションプログラム、モノづくり支援
- ・ 専門家・ノウハウを持つ人材によるアドバイス
- ・ 自社顧客・関係会社等の紹介 等

スタートアップ育成プログラム「J-Startup」

第5次選定企業



※順不同

J-Startup第5次選定企業



衛星を通じて、人々により安全で豊かな未来を

“ 日本が誇れる超小型衛星技術と事業開発力を活かし地球規模の課題解決に挑む同社は、注目すべきスペーステック企業の一つである。

地球周回軌道における小型衛星のコンステレーション需要は年々増加しており、同社は多種類複数の人工衛星生産体制を構築。

衛星リモートセンシング技術を活用し、森林破壊の監視や環境保全など、地球規模の課題解決に取り組んでいる。

推薦理由コメントより一部抜粋



代表取締役CEO：福代 孝良

株式会社アークエッジ・スペース

Website



超小型衛星コンステレーションの企画・設計から量産化、運用まで総合的なソリューション提供を行うスタートアップです。地球観測、船舶向け衛星通信、光通信、低軌道衛星測位等に対応した超小型衛星コンステレーション構築、月面活動にむけた衛星インフラ構築や深宇宙探査など、多様なミッションニーズに対応する宇宙の開発利用を推進しています。

J-Startup第5次選定企業



Nature Has a Solution for Every Problem

“ 国際的な大学院大学発スタートアップとして、気候変動に伴い加速する農業セクターにおける乾燥・水不足の問題を解決しうるユニークなDeeptech企業。

世界で干ばつ/水不足に苦しむ農家を支援することで、派生的に生じる食糧不足や貧困の悪化、水をめぐる地域間の争いなどの軽減・解決につなげるという理念・目標を持っている。

世界展開を目指すディープテックスタートアップのロールモデルとして期待できる。

推薦理由コメントより一部抜粋



創業者兼CEO：
ナラヤン・ラル・ガルジャール

EF Polymer株式会社

Website

オレンジやバナナの皮など、従来捨てられていた残渣をアップサイクルし、100%オーガニックの超吸水性ポリマーの「EFポリマー」を農業資材として製造・販売。また、完全有機のポリマーを日用品や化粧品、医療品の原材料としての応用を進めることで、企業のGXを支援します。当社技術の普及を通して、水不足を中心とした環境問題の解決を目指します。

J-Startup第5次選定企業



RNAを標的とした低分子創薬企業です

“ 世界からも唯一無二のプラットフォーム技術として評価されており、国際展開も積極的。

すでに製薬会社複数社と提携しており、マイルストーン達成等成果を出し始めている。

創薬プラットフォーム「FOREST技術群」が特徴。従来の創薬では偶然発見されることが多かったRNA標的薬を、従来型の10万倍もの高速解析が可能で、医薬品開発にかかるコスト削減と質の向上が期待される。

推薦理由コメントより一部抜粋



代表取締役社長CEO：檜田俊一

株式会社イクスフォレストセラピューティクス

Website



イクスフォレストセラピューティクスは、RNA標的低分子創薬を通じて最先端の医療を提供するスタートアップです。独自の「FOREST技術群」を用い、国内製薬企業へ研究基盤を提供し、RNA創薬をリードしています。今後は、化合物の最適化と医薬品候補の開発を進め、海外企業と協力し、RNA創薬市場の拡大と医薬品開発を加速します。

J-Startup第5次選定企業



人類の選択肢を増やし、人と自然が共に栄える世界をつくる

“ 東アジアにおける珊瑚礁やマングローブ等の再生・保全等に資する取り組み等を通じ、日本発で世界の生物多様性、ブルーエコノミーを牽引しようとするスタートアップ。

水域自然環境を陸地で再現するには、水質・水温・水流等、微生物・生物間の連鎖構造を繊細に再現するための高度なAI・IoT技術が必要となるところ、世界初となるサンゴ産卵実験に成功しており、その技術力の高さを評価している。

推薦理由コメントより一部抜粋



代表取締役CEO：高倉葉太

株式会社イノカ

Website



「自分たちが好きな自然をみつづける。」をフィロソフィーに掲げ、アクアリストの力とAI・IoT技術を組み合わせ、任意の生態圏を水槽内に再現する『環境移送技術®』の研究開発を推進しています。本技術をコアに「人類の選択肢を増やし、人も自然も栄える世界をつくる」ことを目指しています。

J-Startup第5次選定企業



真空特許技術で世界のフードロスをゼロに

“ 独自の真空特許技術を活用し、フードロス解消と地球温暖化対策に取り組むスタートアップ。

SDGs・サステナビリティといった環境に良いことを、NPO的な貢献ではなくビジネスで社会実装することを目指している。

世界唯一の真空特許技術で食品ロス削減とCO2排出削減に貢献する、クライメートテックスタートアップ。サプライチェーンの課題解決に取り組み、持続可能な社会の実現を目指す、革新的な企業。

推薦理由コメントより一部抜粋



代表取締役CEO：成井 五久実

株式会社インターホールディングス

Website



インターホールディングスは、真空率99.5%を実現する世界唯一の真空特許技術を持つクライメートテック企業です。この技術により食品の賞味期限を大幅に延ばし、フードロスやGHG排出削減に貢献します。家庭用真空パックや小売向け真空サーバー、大型真空コンテナなどを開発し、サプライチェーン全体に革新をもたらしています。

J-Startup第5次選定企業



IP経営を実践する次世代ドローンの研究開発型 テクノロジースタートアップ

“ ドローンの機体関連構造設計で独自技術を持ち、知財化しつつ、その知財ビジネスと、ドローン物流市場に向けたサービスビジネスを展開している。

物流をはじめとしたインフラ維持の課題について、新しい切り口から挑むミッションを掲げている。

知財の確保・事業化、既存の物流産業との座組み等、技術の事業化に秀でている点は同種の起業家にとって、ロールモデルとなる。

推薦理由コメントより一部抜粋



代表取締役CEO：田路 圭輔

株式会社エアロネクスト

Website

「人生100年時代の新しい社会インフラで、豊かさが隅々まで行き渡る世界へ。」をミッションに、低空域を活用した新たな価値創造を推進しています。独自の機体構造設計技術4D GRAVITY®を提供する技術ライセンス事業、共同開発事業、地域の物流を集約化、効率化する新スマート物流SkyHub®事業、ドローン運航事業を展開し社会課題解決に貢献します。

J-Startup第5次選定企業



Realizing a Wiring-free "Digital World"

“ グローバルで見ても競争優位性がある技術で、日本から海外市場を攻略できると大いに期待している。

独自のワイヤレス通信技術を強みに、低遅延かつ高信頼性の接続ソリューションを提供しており、特に産業用IoT、スマートファクトリー、ビルマネージメントといった分野での活用が期待されている。

産業DXや省エネルギーなどの社会課題への貢献を期待している。

推薦理由コメントより一部抜粋



代表取締役：岩佐 凌

エイターリンク株式会社

Website



スタンフォード大学発のディープテックスタートアップ。ペースメーカー等医療インプラントデバイスの研究開発で培った技術を基に、世界に先駆けて空間伝送型ワイヤレス給電ソリューションAirPlug™を実用化。ファクトリーオートメーション領域及びビルマネージメント領域で事業展開。配線のない“デジタル世界”の実現を目指す。

J-Startup第5次選定企業



軌道上のヒト・モノをつなぐ交通網を構築する

“ 大気圏再突入技術というコア技術を中心に、グローバルでpost ISSのマーケットをとりえる存在。

多くの企業や研究機関が宇宙での活動に参入できる仕組みを提供し、さらに地球帰還技術により宇宙で製造した新素材や医薬品を安全かつ効率的に地上に持ち帰ることが可能。

この技術は、医薬品の高純度化や新素材の製造といった地球上では実現困難なイノベーションを可能にし、持続可能な社会の構築に大きく貢献。

推薦理由コメントより一部抜粋



代表取締役CEO：小林稜平

株式会社ElevationSpace

Website



ElevationSpaceは「軌道上のヒト・モノをつなぐ交通網を構築する」をビジョンに掲げ、日本が世界に誇る小型再突入技術を軸に宇宙から地球への輸送サービス開発に取り組んでいるスタートアップ企業です。東北大学やJAXAと連携し、宇宙の微小重力環境で研究開発・製造された物資を地球に運ぶ小型宇宙機の開発に取り組んでいます。

J-Startup第5次選定企業



**OOKUMA
DIAMOND
DEVICE**

ダイヤモンド半導体により、次世代産業のインフラを支える

“ 究極の半導体とも称されるダイヤモンド半導体の分野で最先端を走る同社は、原発の廃炉作業や次世代通信技術といった重要な分野での応用、宇宙や防衛といった過酷な環境での活用も期待されている。

「未来のエネルギー基盤を変革する」という高い理念のもと、その技術と事業は、持続可能な社会を目指すという大きな社会的使命に根ざしており、日本を代表するスタートアップとしてふさわしい存在。

推薦理由コメントより一部抜粋



代表取締役：星川 尚久

大熊ダイヤモンドデバイス株式会社

Website



「究極の半導体」と言われるダイヤモンド半導体は、過酷環境耐性に加え、高出力・高周波特性を持つと共に、エネルギー効率も非常に優れております。当社は、福島第一原発の事故を通じて集積した唯一無二のノウハウにより、廃炉を乗り越え、通信衛星やBeyond5Gなど次世代産業が抱える課題に寄与します。

J-Startup第5次選定企業



レーザーで宇宙を拓く！

“ 同社のミッションである“衛星レーザー技術で人類にとって革新的な価値を創造し、宇宙大航海時代における新たな未来をきり拓く”に向けて、世界に先駆けた挑戦を続けている。

理化学研究所や多数の大学と共同で宇宙用レーザー技術の開発を実施し「世界で最もハイパワーかつ小型低コストのレーザー技術」を開発。

衛星ライダーコンステレーションという、世界でもまだ成功事例が無い事業に挑戦中。

推薦理由コメントより一部抜粋



代表取締役CEO：福島忠徳

株式会社Orbital Lasers

Website



スカパーJSAT発スタートアップであり、理化学研究所と「世界でもっともハイパワーかつ小型で低コスト」な宇宙用レーザー技術を共同開発。「衛星レーザー技術で革新的な価値を創造し、宇宙大航海時代における新たな未来を切り拓く」というミッションを掲げ、世界初のレーザー方式による「スペースデブリ除去事業」や、地球のあらゆる場所をレーザーで高精度に計測する「衛星ライダー事業」を展開。

J-Startup第5次選定企業



すべてのマンガを、すべての言語へ

“ 世界的にも高いクオリティを誇る日本の漫画を通して、世界中に感動を届け、世界の人々が心豊かに、争いなく暮らすことのできる社会づくりに貢献。

デジタル漫画ストア"emaqi"を北米で展開済みであり、さらに多言語翻訳によりグローバル展開が可能。
Spotify、Netflixの如く成長する可能性を秘める。

国内の主要な出版社から翻訳品質が評価されている。

推薦理由コメントより一部抜粋



代表取締役：宇垣 承宏

株式会社オレンジ

Website

オレンジは「Creating a world where everyone enjoys manga」をミッションとするスタートアップです。独自の生成AIを活用してマンガを大量・多言語に翻訳し、自社プラットフォームを通じて世界中の人々がマンガを楽しめる社会の実現を目指します。

J-Startup第5次選定企業



「歩く」という当たり前が、守られる未来を目指して

“「歩く」という当たり前を守る未来を目指して」というビジョンで、下肢閉塞性動脈硬化症（ASO）の患者が自分の足で歩き続けられる世界の実現を目指している。

世界で約2億人と推計されているASO患者の負担を軽減するという強いミッションを持っている。

社会的課題である下肢切断リスクを低減し、医療費削減にも貢献できる可能性が高く、日本の医療機器産業の輸入依存からの脱却に寄与するイノベーションとしても期待される。

推薦理由コメントより一部抜粋



代表取締役CEO：尾藤健太
代表取締役CTO：前川駿人



Global Vascular株式会社

Website



当社はアカデミアをベースに医工連携による技術基盤を長年かけて構築し、世界初の「異物反応を抑える次世代の次世代ステント：BioStealth Stent」実現のため技術開発に取り組んできました。歩行に困難を抱え、すぐに治療が必要な末梢動脈疾患患者さんの脚に血流を取り戻し、再び歩ける未来を実現するため、早期の薬事承認を目指します。

J-Startup第5次選定企業

Commune

あらゆる組織とひとが融け合う未来をつくる

“ 海外展開を実現している事例が少ない日本のB2Bソフトウェア領域において、成功事例となる可能性を秘めている。

業界への知見共有にも積極的に取り組み、日本のスタートアップエコシステムの発展に貢献していくことが期待される。

国内の大企業にも同社のサービスが浸透してきている。コミュニティ起点で顧客のLTVを拡大することは常套手段となっており、同社のノウハウが活かされることが期待される。

推薦理由コメントより一部抜粋



代表取締役CEO：高田 優哉

コミュニケーション株式会社

Website



「あらゆる組織とひとが融け合う未来をつくる」をコーポレートビジョンに掲げ、コミュニティサクセスプラットフォーム「Commune」を中心にクライアントの顧客起点経営を支援しています。日本国内での展開に加え、海外市場向けに英語版「Commune」も展開しています。

J-Startup第5次選定企業

sakana.ai

We are building a world class AI R&D company in Tokyo.

“ 日本という地で世界トップクラスのエンジニアを集め、これまで米国が主導してきた最先端のAI開発に挑む。

日本発ベンチャーとして、欧米中心のAI開発・競争に一石を投じることに期待。

世界トップレベルのタレントを揃え、進化的モデルマージのような新手法開発等で最先端を走る。リージョナルトップになる高いポテンシャルをもつ希少な存在である。

推薦理由コメントより一部抜粋



CEO：デイビッド・ハ

Sakana AI株式会社

Website



Sakana AIは、進化や集合知といった自然界の原理に着想を得た、資源効率の良い持続可能な手法でAI開発を行う日本発の研究開発スタートアップです。限られた資源で高性能なAIを構築し、広くオープンに使える技術として提供することを目指しています。

J-Startup第5次選定企業

SUN METALON

低コスト、低CO2を特徴とする独自の
金属加熱技術で金属業界の脱炭素化を推進

“ 日本発の高い技術を活かし、グローバル市場でも勝ち抜ける可能性を秘めており、今後の更なる成長が期待される。

廃棄物の発生の最小化につながる「循環経済（サーキュラーエコノミー）」への移行が目指されており、顧客サプライチェーンへの同社技術の導入によってその実現に貢献可能。

独自の金属加熱技術を武器に、製造時のCO2排出量が極めて少ない金属資源を量産する、安価な技術とソリューションを提供している。

推薦理由コメントより一部抜粋



CEO：西岡和彦

株式会社SUN METALON

Website 

SUN METALONは、金属業界の脱炭素化を推進する企業です。低コスト、低CO2、省スペースを特徴とする独自の金属加熱技術によって、金属の製造・リサイクルにおけるCO2排出量を大幅に削減しより効率的な循環型サプライチェーンを実現します。2021年の創業以来、アメリカと日本を拠点に事業を展開しています。

J-Startup第5次選定企業



ゲルで医療に革新を。

“ 医療分野における様々な治療法の開発を可能とする大きなポテンシャルを持った研究開発企業。

同社は未治療疾患の新たな治療法の開発や既存医療の改善を通じて、医療費削減や社会課題解決に貢献し、日本の医療技術の国際競争力強化にも寄与するポテンシャルを持つ。

グローバル市場での信頼性と実績を背景に、さらなる成長が期待。

推薦理由コメントより一部抜粋



代表取締役CEO：増井公祐
取締役CSO：酒井崇匡

ジェリクル株式会社

Website



高機能ソフトマテリアルの時代を切り拓くことを目指す。独自のハイドロゲル技術「テトラゲル」を基盤に、数十を超える多様な医療製品を開発。医療技術の実用化を加速するプラットフォーム型ビジネスを展開。近年は工業・農業分野にも拡大し、次世代素材の普及を推進。ハードマテリアルからソフトマテリアルへ、新たな時代を創造します。

J-Startup第5次選定企業



将来宇宙輸送システム
Innovative Space Carrier

IT'S YOUR TURN TO REACH SPACE



日本の技術力を活かしつつ、国際的なパートナーシップ構築を通じて、宇宙産業のグローバル展開を目指す企業。

宇宙輸送そのものも国際的に急拡大する市場であるが、さらに環境面・経済性においても再使用型の輸送が始まることのインパクトは大きく、支援したいスタートアップ。

同社の事業は日本の安全保障や国際競争力の観点からも重要性が高いものと考えている。

推薦理由コメントより一部抜粋



J-Startup



代表取締役：畑田 康二郎

将来宇宙輸送システム株式会社

Website



将来宇宙輸送システム株式会社は、「毎日、人や貨物が届けられる世界。そんな当たり前を宇宙でも。」をビジョンに掲げ、宇宙往還を可能とする輸送システムの実現を目指すスタートアップ企業です。再使用型ロケット「ASCA」（アスカ）の開発のほか、宇宙旅行のパッケージ化、宇宙港の建設など、宇宙輸送サービスの開発を行っています。

J-Startup第5次選定企業

Splink, inc.

すべての人につながりを、その日まで

“ 認知症をはじめとする高齢化の課題に対し、予防から診断までをワンストップで提供する国内唯一の企業である。

認知症の早期段階の診断支援AIを開発、提供しているという点が新規性と言える。認知症に対して健常段階の予防から発症後まで一貫して対応している点が高く評価できる。

高齢化社会という観点で課題先進国日本からグローバルへの発展にも期待されるスタートアップである。

推薦理由コメントより一部抜粋



代表取締役：青山裕紀

株式会社Splink

Website



認知症をはじめとするブレインヘルスケアの社会課題に対し、発症前の予防から発症後の支援まで、一貫した技術の開発・提供をしています。

「すべての人につながりを、その日まで」というビジョンのもと、日本発の科学技術で、世界のブレインウェルビーイング（脳の健康と人々の幸福）の実現に貢献していきます。

J-Startup第5次選定企業



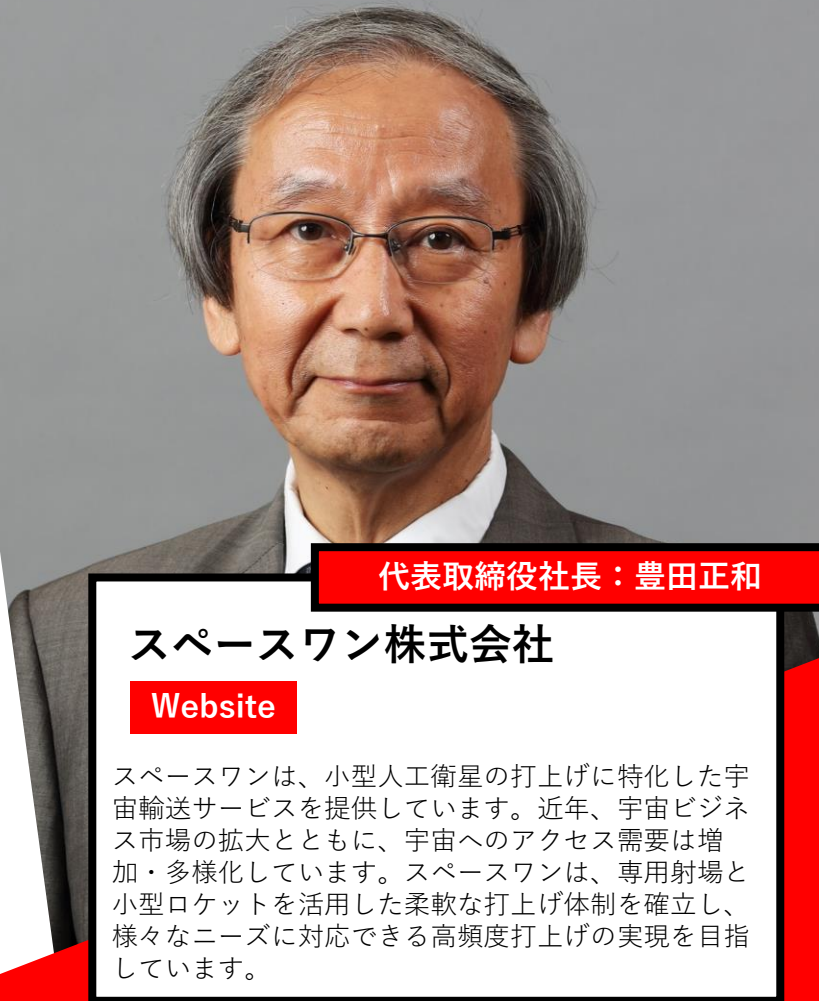
小型ロケットの打上げにより「宇宙宅配便」を実現します。

“日本では珍しい、射場や運用まで含めた一気通貫で即応性の高い宇宙輸送サービスを提供する企業。

世界的に需要の高まる宇宙ビジネスの最先端企業の一つ。

国内初の小型衛星用ロケット打ち上げ企業。ロケット開発と射場の運営を自社で行い即応性・柔軟性も強み。世界市場において、大きなポジションを占める可能性を秘める。

推薦理由コメントより一部抜粋



代表取締役社長：豊田正和

スペースワン株式会社

Website

スペースワンは、小型人工衛星の打上げに特化した宇宙輸送サービスを提供しています。近年、宇宙ビジネス市場の拡大とともに、宇宙へのアクセス需要は増加・多様化しています。スペースワンは、専用射場と小型ロケットを活用した柔軟な打上げ体制を確立し、様々なニーズに対応できる高頻度打上げの実現を目指しています。

J-Startup第5次選定企業



光・レーザ技術で新しい価値を創造する

“ 日本が半導体、デジタル産業戦略に基づき半導体事業の強化を図る中、同社は重要な役割を果たすことになると考えている。

高出力・長寿命な深紫外帯域(DUV)のピコ秒パルスレーザーの実用化に世界で唯一成功している。

DUVレーザのVIA加工機は、AI半導体等の高性能化に伴いトレンドとなる半導体中工程での活用が期待されており、採用されれば日本が重要なコアコンポーネントを独占的に供給できる可能性を秘めている。

推薦理由コメントより一部抜粋



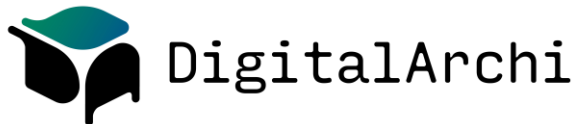
代表取締役社長：長岡由木彦

スペクトロニクス株式会社

Website

スペクトロニクス株式会社は「先進レーザ技術で産業の革新に貢献する」をミッションとし、世界をリードする超短波長・短パルスレーザー技術で次世代半導体微細化ロードマップの課題にレーザ加工装置の心臓部としてソリューションを提供し、日本半導体競争力強化に貢献してゆきます。

J-Startup第5次選定企業



建築の「つくる」をつくる

“ 社会インフラである建築の課題解決と資源循環の両立を目指した事業として、3Dプリンタによるコンクリート成形用型枠をベースとしたデザイン性の高い建築物の新たな建築プロセスを提案。

現場単位では作業の80%を圧縮できた実績を有しており、建設産業の省人化を実現。

リサイクルプラスチックの活用に伴うマテリアルリサイクルのユースケースを建設産業において構築するというインパクトを定めている。

推薦理由コメントより一部抜粋



代表取締役CEO：松岡康友

株式会社DigitalArchi

Website



DigitalArchiは、建築の「つくる」をつくる、をミッションに、3Dプリンタ製の建築向けコンクリート用樹脂型枠「デジタル型枠」を製造・販売する慶應義塾大学発スタートアップです。材料には再生プラスチックを使用することで、建築業を持続的で創造的な産業にしていきます。資源循環による持続可能な社会を、日本のみならず世界で実現します。

J-Startup第5次選定企業



TOPOLOGIC

Materials for the Future



トポロジカル物質を用いて半導体デバイスや電子センサデバイスを開発。

消費電力の大幅な削減が見込まれるメモリデバイスや高速熱検知が可能な電子センサデバイスの実用化によりデータセンターやEV等のグローバル市場を狙う。

絶縁体、半導体、金属に次ぐ第4の物質である新素材「トポロジカル物質」の物性を活かし、熱から電気を生じさせる熱電センサ素子、超高速かつ低消費電力のメモリなど、幅広い応用分野を持つ基盤技術を有する。

推薦理由コメントより一部抜粋



J-Startup



代表取締役：佐藤太紀

Topologic株式会社

Website



新素材・トポロジカル物質の社会実装を目指す東京大学発のディープテックスタートアップ企業です。消費電力を大幅に削減可能な半導体メモリTL-RAMと、発熱を高速で検知する熱流束センサTL-SENSINGを開発しています。トポロジカル物質の最先端研究成果を活用して、チャレンジングな社会課題を解決し、豊かでサステナブルな世界を実現します。

J-Startup第5次選定企業



歯を失うことが怖くない社会を実現する

“ 乳歯、永久歯に続く第3の歯を生やす「歯生え薬」の開発を行っている。

新しく歯が生えることで、咀嚼を通して心身の成長も促すことが出来るなど、QOLの向上をもたらす革新的なスタートアップ企業である。

従来、歯を失った場合の治療法は義歯やインプラントが一般的だが、同社の「薬で歯を生やす」という革新的なアプローチで、これまでの歯科治療の常識を覆そうとしている。

推薦理由コメントより一部抜粋



代表取締役社長：喜早ほのか

トレジェムバイオフーマ株式会社

Website



歯の発生を負に制御するUSAG-1に対する抗体によって、本来は退化してしまう歯の芽（歯胚）を成長させることによる歯の再生を目指しています。
先天性無歯症患者の欠如歯の回復や、永久歯のあとに第3歯堤（通常では退化消失する歯の原器）を再生させ、さらには高齢者の口腔機能を改善させることにより、健康寿命の延伸を目指します。

J-Startup第5次選定企業



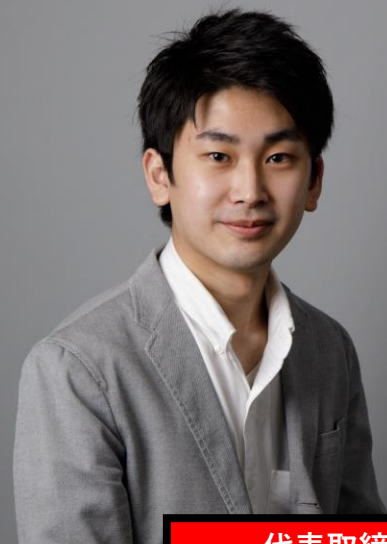
苗や資材、AI・ロボット、運用システムまで
を一気通貫して提供する農業系メーカー

“ いちごの受粉という人手がかかる作業をロボットに代替させるという世界でも類をみない試みにトライしている。

AIやロボット技術を駆使した次世代型の農業ソリューションを提供する革新的スタートアップ。独自開発の受粉ドローンや栽培環境制御技術により、生産効率の大幅向上と人手不足・気候変動に伴う課題解決を両立。

世界の豊かな食を支えるスタートアップとして、グローバルに活躍することを期待している。

推薦理由コメントより一部抜粋



代表取締役：市川友貴

HarvestX株式会社

Website



イチゴなど授粉を必要とする果菜類の完全自動栽培を目指すスタートアップです。メーカーとして、生産に必要な仕組みを提供します。

「未来の世代に、豊かな食を。」

HarvestX株式会社は、工学×農学の掛け合わせによって、持続可能な農業の実現のためのソリューションを開発・提供して参ります。

J-Startup第5次選定企業



科学技術の力であらゆる環境問題を克服する

“ 同社が開発・運営しているごみ拾い促進プラットフォーム「ピリカ」は世界134の国や地域で利用され、のべ300万人以上が参加し、世界最大規模のボランティアSNSへと成長。

ゴミ削減という身近でありながら未解決の課題について、アプリを駆使して解決を図ろうとし、この取り組みが世界中で実践されている。

日本を代表するソーシャルインパクト系スタートアップ。ソーシャルグッドを海外に広め始めていて、ビジネスロジックを組み合わせることで世界展開できれば先駆的存在になれる。

推薦理由コメントより一部抜粋



代表取締役：小嶋 不二夫

株式会社ピリカ

Website



科学技術の力であらゆる環境問題を克服することを目指し、ごみの自然界流出問題の解決に注力。世界130カ国以上から4億個超のゴミ捨てごみを回収したごみ拾いSNS「ピリカ」、陸域のごみ分布調査サービス「タカノメ」など、独自サービスを開発・提供。ゴミ捨て・不法投棄ごみの大規模回収、調査、リサイクルなどを実現可能にしています。

J-Startup第5次選定企業



地球内外の惑星間の行き来を『当たり前』に

“ 新しいアプローチで宇宙環境の課題に挑み、宇宙機のデブリ化を自律的に防止する装置を開発しており、日本を代表するスタートアップにふさわしい。

宇宙開発が加速する中、デブリ対策が急務。同社の手法は低い環境負荷が期待される。

JAXAとの協働に加え、グローバルにおいてもフランスやイタリアの企業との間で同社の装置搭載に関する実現性検討を開始済みであり、グローバル市場で急成長が見込まれる。

推薦理由コメントより一部抜粋

代表取締役：宇藤 恭士

株式会社BULL

Website



2022年創業の宇都宮発スタートアップで、宇宙デブリ防止装置を開発しています。2024年6月よりイプシロンSロケットへの搭載に向けてJAXAと共創活動を開始した他、2025年には当社初の軌道上実証も予定しています。仏国ロケット企業アリアンスペース等海外企業とも取り組みを進めています。

J-Startup第5次選定企業



宇宙産業のコアとなるモビリティの創成

“ 安全性が高く燃費がいい水イオン式推進機を製造できる世界で唯一の企業。

宇宙産業の発展に欠かせない推進機の開発を、環境に良い手法かつ国産で開発している。

既に複数の宇宙実証実績、国内外の多数の顧客獲得、量産化に向けた生産技術開発拠点の立ち上げ着手といったトラクションが積みあがっている。今後の国家安全保障上重要となる小型衛星コンステレーションを構築する上で、欠かすことのできないキーデバイスを開発する希少なスタートアップ。

推薦理由コメントより一部抜粋



共同創業者 兼 代表取締役 浅川純

株式会社Pale Blue

Website



当社は、「宇宙産業のコアとなるモビリティの創成」をビジョンに掲げ、人工衛星向けの推進機（エンジン）を開発・製造し、世界中の顧客に販売しています。既に水を推進剤に用いた推進機の宇宙実証に複数成功しており、更なる宇宙実証も予定しています。また、製造部門の体制を強化し、生産拠点構築に向けた取組を積極的に進めています。

J-Startup第5次選定企業



人類は核融合で進化する

“ 同社は、ヘリカル型核融合炉の開発を通じて、持続可能なクリーンエネルギーの実現を目指す革新的なスタートアップで、その技術力と将来性を高く評価。

生成AIやデータセンター普及によるエネルギー需要増加を背景に、同社の取組みは持続可能な次世代クリーン電源として国家安全保障やエネルギー確保の観点からも重要である。

今後、技術開発に関連して海外の有力大学や研究機関との連携が予想されるほか、次世代クリーン電源として海外からも注目されている。

推薦理由コメントより一部抜粋



代表取締役CEO：田口昂哉

株式会社Helical Fusion

Website



2034年に世界初の「定常運転可能な商用核融合炉」を稼働させ、クリーンで安全な核融合エネルギーを実用化することを目指しています。弊社が開発する日本生まれの「ヘリカル式」は、安定的な運転に最適な形です。国立核融合科学研究所において、70年以上・数千億円かけた研究成果や要素技術の開発力を引き継いで、最速での社会実装を狙います。

J-Startup第5次選定企業

ugo

人とロボットの融合で、持続可能な社会へ。

“ 少子高齢化による労働力不足が深刻化する日本において、介護、警備、点検、施設案内など幅広い分野の業務に対し、ロボットとAI技術を活用した革新的なソリューションを提供するロボティクス・ソリューション・カンパニー。

先進的な技術力と社会課題解決への取り組みが高く評価され、国内で多くの受賞歴を誇る。

社会実装されているサービスロボットでは国内有数のシェアがあり、今後我が国のAI×ロボット活用の先駆者と成り得る存在。

推薦理由コメントより一部抜粋



代表取締役CEO：松井 健

u g o 株式会社

Website



u g o 株式会社は、「人とロボティクスの融合で新しい社会システムを構築し、新しい価値観を創造する」ことをミッションに、業務DXロボット「ugo」シリーズと統合管理プラットフォーム「ugo Platform」を開発・販売するロボットスタートアップ。人手不足が深刻な現場業務の省力化・DX化を推進し、企業の生産性向上に貢献します。

J-Startup第5次選定企業



宇宙のどこへでも24時間以内に行ける未来へ

“ 未来の宇宙空間における人類の活動を見据えた、先進性に富んだ企業。

同社の推進系技術は、従来の化学推進系と同等の高推力を発揮しながら、安全性と小型化を両立している。プラスチック燃料を採用することで、安全管理コストを低減し、従来技術に比べて大幅な低価格化を実現している。

化学推進系市場の成長が見込まれる中、この技術は競争に対して明確な優位性を有している。

推薦理由コメントより一部抜粋



Co-CEO：平井 翔大
Co-CEO：Landon Kamps

Letara株式会社

Website



Letara株式会社はプラスチックを燃料に人工衛星などの宇宙機用推進機（エンジン）を開発・製造しています。既存エンジンが抱える爆発性・危険性・高価格の問題を解決することで、今までにない安全・安価・高推力のエンジンを開発しました。ヒト・モノが自由に宇宙空間を移動できる未来を創造します。

J-Startup第5次選定企業

Logomix

Maximize the potential of cells by our genome engineering

“ 世界でも有数の独自大規模ゲノムエンジニアリング技術(従来のCRISPRより1,000倍以上の規模)を活用した細胞開発プラットフォーム。

自由自在に細胞を設計・構築することで、脱炭素文脈もあるバイオモノづくり～次世代再生医療の開発まで、合わせると数百兆円規模を超える幅広いアプリケーションを展開。

すでに国内外の大手事業会社や学術機関と連携し、その高度な技術力が広く評価されている。

推薦理由コメントより一部抜粋



CEO：石倉 大樹
CSO：相澤 康則

株式会社Logomix

Website



創薬・バイオものづくりの課題解決に繋がる高機能細胞を開発するゲノムエンジニアリングカンパニー。ノーベル賞を受賞したCRISPR(クリスパー)など従来のゲノム編集技術単独では不可能なレベルで、より大規模かつ自由自在にゲノム改変が可能な技術を有し、その技術を基盤とした大規模ゲノム改変技術プラットフォーム「Geno-Writing™」を提供。

日本のスタートアップに次の成長を。
世界に次の革新を。



J-Startup